

技管協発第3105号  
平成31年4月1日

各都道府県・市町村廃棄物主管部(局)長 殿  
廃棄物処理施設管理者・設置者 殿  
廃棄物処理施設技術管理者・同資格者 各位  
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会 会員各位

一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会  
会長 柳 井 薫  
(会長印は省略させていただきました)

## 第40回 廃棄物処理施設技術管理者 中央研究集会開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の事業推進につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では廃棄物処理施設技術管理者（以下、技術管理者という。）の資質と社会的地位の向上を図るために、廃棄物処理施設の適正な維持管理に求められる知識、技術の研鑽並びに情報の交流の場として、別紙のとおり標記研究集会を開催することになりました。

本研究集会は、廃棄物処理施設技術管理者とその有資格者並びに廃棄物処理関係者が廃棄物処理に係る法制度及び技術等に関する研鑽を行うことにより、今後の廃棄物処理施設の適正な維持管理の推進、さらには廃棄物処理事業の発展に寄与しようとするものです。

本年度も環境省環境再生・資源循環局のご協力をいただき、以下のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

### 【お問合せ・事務局担当】

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6  
一般財団法人 日本環境衛生センター内  
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会  
TEL. 044 (288) 2456  
FAX. 044 (270) 5566  
URL. <http://jaem.or.jp>  
E-mail : [gikankyo-info01@jaem.or.jp](mailto:gikankyo-info01@jaem.or.jp)  
担 当 谷、石黒

— 技術管理者CPDS認定 —  
**平成31年度第40回 廃棄物処理施設技術管理者  
中央研究集会のご案内**

廃プラスチックについては、これまで年間約150万トンを海外に輸出していたが、平成29年12月から、中国の廃プラスチックの輸入禁止措置が実施され、加えて中国に代わる輸出先のタイ、ベトナムなどの東南アジア諸国についても同様の動きがみられる。

国内に滞留したプラスチック類については、埋立処分も困難であることから、プラスチックの利用方法、発生抑制、減容化、利活用の方法等を緊急に検討し、再利用を図る必要がある。

そこで、本年度はプラスチックを取り巻く国内外の取り組み、プラスチック類の資源循環利用の現状、廃プラスチックの再利用技術などを紹介し、廃プラスチック利活用の今後の方向性について考えてみます。

■開催日時：平成31年6月21日（金）10時00分～16時30分

■会場：エッサム神田ホール2号館 4階大会議室 【定員 175名程度】

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5 電話：03-3254-8787

■プログラム： 注：プログラムおよびテーマは予定です。一部変更並びに時間割については、おってHP並びに別紙の参加申込受付証送信時等に最新版をご連絡させていただくことがあります。

時間	講演等の内容
09:30	受付
10:00	主催者挨拶 会長 柳井 薫
10:05	講演1「プラスチックリサイクルの現状と今後の課題」 加茂 徹 産業技術総合研究所 環境管理研究部門資源精製化学研究グループ
11:05	講演2「プラスチック類の資源循環利用の現状」 富田 斉 一般社団法人プラスチック循環利用協会 広報学習支援部長
12:05	昼食
13:00	講演3「プラスチックの持続可能な利用を目指す東京都の施策」 古澤 康夫 東京都環境局資源循環推進部 資源循環推進専門課長
14:00	講演4「廃プラの国際循環から国内リサイクルへの転換 —中国資源ごみ全面輸入禁止から1年を踏まえて—」 山下 強(孫 自強) 亜星商事株式会社 代表取締役
15:00	休憩
15:10	講演5「廃プラスチックの再利用等の技術に関するリレー式講演」(順不同) (1)「廃プラスチックのリサイクル」 阿部 真悟 J&T 環境株式会社 マテリアル本部マネージャー (2)「廃プラスチックのリサイクル機器およびリサイクルシステム」 大槻 文和 株式会社アーステクニカ 取締役技術本部長 (3)「廃プラスチックの油化」 今井 一男 株式会社ミライト神奈川支店システム営業部
16:30	閉会(受講証明書発行)

■主催：一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会

■参加費用（税込）：会 員 5,400円 / 非会員 10,800円

### ■申込方法

別添「参加申込書」を下記お申込み・お問い合わせ先あてにお送りください。  
入力用の申込書はHPからダウンロードもできます。<http://jaem.or.jp/training.html>

- ★先着順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ★ご入金後のお取り消しはできませんので、申込者が出席できない場合は、代理の方の出席をお願いします。

### ■指定口座 三菱UFJ銀行川崎支店（普通）0095786

シャ）ハイキブツショリシセツギジュツカンリキョウカイ  
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会

- ★お振込の際、口座名義は入力欄に納まるまで結構です。

### ■申込・問い合わせ先

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6  
TEL 044-288-2456 FAX 044-270-5566 E-mail [gikankyo-info01@jaem.or.jp](mailto:gikankyo-info01@jaem.or.jp)  
一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 事務局 担当 石黒・谷

### 個人情報取扱いについて

一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会の、個人情報の保護の方針については、当協会HP（<http://jaem.or.jp/>）をご覧ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、本集会の連絡等および当協会の情報提供や当協会の情報提供や案内等に利用させていただきます。

## 会場案内図

### エッサム神田ホール 2号館

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5



JR神田駅 東口・北口・西口 徒歩2分  
東京メトロ銀座線 神田駅 4番出口 徒歩2分  
東京メトロ丸の内線 淡路町駅 A1出口 徒歩5分

都営新宿線 小川町駅 A2出口 徒歩5分  
JR秋葉原駅 電気街口 徒歩12分  
JR新日本橋駅 4番出口 徒歩8分

お申し込みは、FAX 044-270-5566へ

平成31年度第40回 廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会  
**参加申込書**

1. 本受付証の送信先FAX番号をご記入ください。( )

2. 参加者のお名前並びに会員No (会員は必須、非会員の方は空欄) をご記入ください。

参加者のお名前 会員No (非会員の方は空欄)

参加者のお名前 会員No (非会員の方は空欄)

参加者のお名前 会員No (非会員の方は空欄)

3. 参加費 (いずれかに☑)

会 員 …………… 5,400 円 × \_\_\_\_\_ 人 = \_\_\_\_\_ 円

非会員 …………… 10,800 円 × \_\_\_\_\_ 人 = \_\_\_\_\_ 円

2019 年 月 日 (頃) に振込人名義 \_\_\_\_\_ で

振り込み済 / または  振り込み予定

その他支払連絡事項 (請求書発行等) \_\_\_\_\_

4. 本参加申込に関するご連絡先等 技管協会 員でご登録の連絡先に同じ場合は記入不要です。

担当者氏名 勤 務 先

所 属

所 在 地 〒

連絡先電話 ( ) FAX番号 (上に記入願います)

E - M A I L 2019年 月 日

※事務局記載欄

**第40回中央研究集会 参加申込受付証**

上記のお申込みを確認し受付いたしましたので本証をお送りいたします。  
ありがとうございました。

(一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会事務局確認欄)

受付番号



なお、当日は本証を受付にご提示ください。